

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

2640 地区ガバナー 北野 治義

2025-2026年

Rotary District 2640 Japan



ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 大江 久夫 幹事 田中 淳 SAA 榊原 由希子

第 2232 回例会



2025 年 9 月 8 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

会員卓話 クラブ情報規定委員長会議の報告

情報規定委員長 魚谷 幸司 君



1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 27 名

出席義務規定適用免除会員 1名

出席率 69.23% 前回修正出席率 76.92%

4. 会長スピーチ

会長 大江 久夫 君

みなさんこんにちは。9 月とはいえ、まだまだ夏をおもわせる暑い日が続いていますが、例会出席ご苦労様です。

8 月 24 日(日)クラブ情報規定委員長会議があり、魚谷情報規定委員長に参加して頂きました。ありがとうございました。

ロータリークラブの情報規定は、主に個人情報の取り扱い、活動における論理、そしてクラブ運営に関する規則を指します。具体的には、個人情報の保護と開示の原則、ハラスメントの禁止、情報共有の範囲、会員の行動規範、会費や例会出席義務、そして退会規制などが含まれます。これらの規定は、各クラブのロータリークラブ定款、国際ロータリーの細則、およびロータリアンの行動規範に基づいて定められます。このような規定があり、会員の個人情報やクラブの記録を適切に管理し、会員のプライバシーを保護することを目的としています。魚谷さん委員長会議の報告宜しくお願い致します。

昨日 7 日夜、石破茂首相は、記者会見し、7 月の参院選惨敗の責任を取り、自民党総裁を辞任する意向を表明しました。それにより自民は、総裁選を実施することになります。新総裁に期待をしたいと思います。

また、余談になりますが、他球団を応援している方々には、誠に申し訳ないですけど、阪神タイガースセリーグ優勝おめでとうございます。私も阪神ファンとし



て嬉しく思っています。今回の優勝は、2 リーグ制後、プロ野球最速になります。そして、ある教授は、2025 年阪神タイガース優勝の経済効果は、全国:約 1,084 億 4,513 万円、関西:約 976 億 62 万円となると予想しています。このようにスポーツから多くの人が元気をもらうことにより、日本が元気になり今後益々社会、経済、国際関係などが明るい方向に発展していくことを願っています。当クラブも元気をもらい、会員同士の親睦を深め、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、またいろんな同好会などの活動を発展して頂きたいと思います。

5. 幹事報告

幹事 田中 淳 君

○例会休会のお知らせ

田辺 RC 9月11日(木) 25日(木)

那智勝浦 RC 9月18日(木) 25日(木)

○9月ロータリーレート

1\$=147円

6. 会員卓話

クラブ情報規定委員長会議の報告

情報規定委員長 魚谷 幸司 君

8 月 24 日、アバローム紀の国で13:30 分～4 時まで会議がありました。

地区情報規定委員会委員長の岡本浩さんよりロータリーの各種規定についての概要説明があり、2025 年度規定審議会代表議員の檜畑直尚さんより2025 年度規定審議会の可決制定案について説明がありました。

本日は当日配布された資料で報告させていただきます。

2025 年 4 月 13 日から 17 日の 5 日間、シカゴで開催されました。515 地区より 496 地区の出席があった。

2019 年の規定審議会において、事務総長は RI の最高経営責任者(CEO)であると規定されました。RI はビジネスという捉え方。

「クラブ奉仕をよりよく定義するために第一の奉仕部門を改定する件(親睦と高潔性、DEI を明記する)」
「メンタルヘルスの問題を抱える人々への支援を含めて奉仕の第 3 部門を改定する件」「奉仕部門を 5 大奉仕より 3 大奉仕に組みなおす件」は理事会付託となりました。



9月は基本的教育と識字率向上と
ロータリーの友月間

四つのテスト お前はこれにふさわしから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



よいことの
ために
手を取りあおう

事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

ロータリーの目的において「事業」を「活動」にする案 職業人を「ロータリアン及びロータリーファミリー」にする案（否決）

「クラブ例会及び出席」に関する決議案 無期限延期
釧路 RC 小船井修一さんの考え

- 1 RI 理事会権限の拡大
- 2 標準ロータリークラブ定款の例会・出席・会員資格に関する項目は、クラブ細則の変更によって各クラブの裁量の幅が広がった（2016 年規定審議会）。
- 3 日本同様、ドイツ、オーストリアからの制定案は RI 理事会の権限拡大を危惧

RI 理事会組織運営の透明性を高めるための制定案が採択されたことは喜ばしい。日本は規定審議会で 26 の制定案を出す 2 件しか通らず。

神戸須磨 RC 滝沢 功治さんの 2025 年規定審議委員会レポート

欧米の委員から強い批判を浴びたのは「クラブの運営に関することは、それぞれのクラブで話し合って決めればよいこと」「規定審議会はロータリー発展のために有効な方策は何かといったようなロータリー全体の問題を議論する場である」といった内容。

【2025 年規定審議会 クラブに関する主な変更】

○人頭分担金（会費）の増額

- ・2025-26 年度の国際ロータリーの会費は、82 ドルから 85 ドル 50 セントに増額されます。
- ・その後、2026-27 年度にはさらに 3 ドル 75 セント増額される予定です。この増額は、ロータリーの使命をより効果的に果たすための財政基盤を強化するものです。

○クラブ加盟の最小会員数の引き下げ

- ・規定審議会では、クラブ加盟に最低限必要な会員数を 20 人から 15 人に引き下げられることが承認されました。この変更により、小規模なコミュニティでも新しいクラブが設立しやすくなり、より多様な地域でロータリーの活動が広がることを目指します。

○会長エレクトの研修セミナーを「会長エレクト・ラーニングセミナー」（PELS）に、地区研修・協議会を「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」に改称することを承認しました。

7. 閉会点鐘

次回例会 祝日休会 9 月 15 日（月）
第 2233 回 9 月 22 日（月）



12:30～ 海南商工会議所 4F
ゲスト卓話 米山記念奨学生
喬 暁 璐（キョシル）様



ニコニコ・BOX

榎原 由希子 君

9 月 6 日米山記念奨学委員会
カウンセラー合同会議の交通費です。

ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

平和構築と人権擁護に向けた高校生たちの提言 大阪・関西万博のテーマウィークでイベントを実施

2025 年、大阪・関西万博における「平和と人権」のテーマウィークで、ロータリー第 2660 地区主催の「青少年の提言：平和構築と人権擁護」と題するイベントを実施しました。



高校生たちが半年間かけて準備してきた平和の提言を発表する機会となったこのイベントは、国際社会の課題に対して若い世代が自ら考え、行動の第一歩を踏み出す貴重な機会となりました。

当日は、会場の最大収容人数である約 100 名が来場したほか、オンライン配信で延べ 500 名近くが視聴し、同時通訳を通して国外にも発信されました。8 社のメディアにも取材していただき、報道を通じてより多くの方に高校生のメッセージが届けられたことは、大きな成果だったと感じています。

当地区の「テーマウィーク事業小委員会」ではロータリアンとローターアクターが共にメンバーとなりましたが、主に若い世代が中心となって事業を動かしました。これまで私たち若い世代はロータリーの支えを受けて活動してきましたが、これからは私たちがロータリーを支える立場になれると感じました。最新の技術や情報、柔軟な発想、そして行動力など、若い世代が持つ強みを活かし、自らアクションを起こすことが、これからの社会にとって重要だと感じています。

開会にあたり、甲南大学の中井伊都子学長から「踏みにじられた平和と人権を前に、今私たちにできること」というテーマで基調講演。ロータリー奨学金（グローバル奨学生・平和フェローシップ）の学友で、現在は国連アフガニスタン支援ミッション、国際労働機関、国連パレスチナ難民救済事業機関、元外務省職員など、国際機関で活躍する若手職員たちが、それぞれの現場からの報告を行いました。紛争地域での教育支援やジェンダー平等の推進、人権侵害の現状など、普段ニュースでしか耳にしない事実を直接聞いた高校生たちは、真剣な表情で耳を傾けていました。

半年かけて生み出された数々の「実行可能なプラン」

高校生たちからは、具体的で現実的な提案が発表されました。AI による偽情報の拡散を防ぐためのメディアリテラシー教育の導入、すべての子どもが教育を受けられるような国際的な奨学制度の拡充、ジェンダー平等を実現するための地域啓発活動、日本文化を活用した途上国での地域経済発展支援など、どれも行動に移せる具体性を持っていました。これらは、半年間の調査と議論を通して生まれた「実行可能なプラン」です。